



獨協医科大学 埼玉医療センター

令和5年度 市民公開講座

Web配信

事前の申込み不要です

がんになると手術や抗がん剤といった治療によって

身体的な障害に悩まされる患者さんも多いでしょう。

そこで、身体的な障害を少しでも緩和するための

運動療法の必要性についてお伝えします。

がん患者の 運動療法の意義

挨拶・座長

総合がん診療センター センター長 奥山 隆

講演

「がん患者の周術期と緩和ケア主体の時期における
運動療法の意義を考える」

リハビリテーション科 教授 上條 義一郎



お問合せ

獨協医科大学埼玉医療センター

総合がん診療センター
TEL 048-965-1111 (代表)

YouTube
期間限定配信

配信期間 ▶ 令和5年 12/24 日 ~ 令和6年 3/31 日
<https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-s/news/3269>



視聴はこちらから